

# 平田ロータリークラブ 週報

平成17年 9月 1日

No.1531

発行日 毎週木曜日

## 超我の奉仕

国際ロータリー会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー  
第2690地区ガバナー 延原 正

△事務局▽  
島根県出雲市平田町 2280-1  
平田商工会議所 2F TEL 0853-63-3232  
FAX 0853-63-5365  
A.M. 9:00 ~ P.M.5:00 土・日曜・祝祭日休局

会長 大谷 孝 副会長 加藤喜久  
幹事 内田節夫 会計 加藤 昇

## 例会プログラム

例 会	卓 話 者	演 題
第1531回	風流堂社長 内藤 守様 (松江R.C)	和菓子あれこれ
第1532回	平田R.A.C 19:00~	平田R.A.C合同例会
第1533回	R財団委員長 恒松克己	

## 出席報告

会 員 数	出 席 者 数	欠 席 者 数	出 席 率	前 回 補 正 率
50	42	8(2)	87.50	95.74

欠 席 者 山根・石原恵・佐藤・石橋・金田・木佐 (黒田・西谷)  
M U 8/29山根・原光 (出雲中央)・8/30田中浩 (大社)

## 幹事報告

- 例会変更
  - 出雲南R.C 9/16(金) 夜の例会 (観月会)  
ビジター受付 11:30~12:30 事務局
- 延原ガバナーより公式訪問のお礼状をいただきました。
- 9/4(日)10時より 岡山コンベンションセンターにおいて、地区会員増強・R財団合同セミナーが開催され、当クラブより、大谷会長、石原増強委員長、内田幹事、恒松R財団委員長出席致します。

## スマイル

原パストG

河原・渡部・飯塚大 } 原久義PG様、一年間ご苦労様でした。  
大島卓・大谷・森山 } 内藤守様、ようこそいらっしゃいました。  
恒松・大島治・藤井 } 内藤守様をスピーカーにお迎えして。  
榎野・荒木 } 原久義パストガバナーのご来駕を喜んで。  
原孝 } 内藤さんようこそ。平田弁「ごさなめ」で友人になりました。  
遠藤 } 原パストガバナー様、スピーカー内藤様、米山奨学生 張さんをお迎えして。  
常松 } 原様、内藤様、ようこそいらっしゃいました。内藤様、その昔、山陰男声合唱団では大変お世話になりました。  
田中浩 } この度の一畑の杜コンサートに御後援いただきありがとうございます。9/6よろしくお願ひします。

9月15日例会受付当番

石倉 正美 ・ 高砂 明弘 ・ 田中 久雄

- |              |            |                  |
|--------------|------------|------------------|
| ★松江南クラブ (月)  | ★出雲クラブ (火) | ★平田RAC(第1・3水)    |
| ★出雲中央クラブ (月) | ★松江クラブ (水) | ★松江東クラブ (木)      |
| ★松江しんじ湖 (火)  | ★大社クラブ (水) | ★出雲南クラブ (金) 9/16 |

## 会長挨拶

今日のスピーカー 内藤守氏は大学の1年後輩で四十数年のおつきあいです。その彼から昨秋、母校へ行ってみませんか？総長にも会いましょうの誘いを受け、久し振りにキャンパスを踏みました。日曜日でもないのにキャンパスに学生が少ない。聞けば学生はキッチリと教室に入り授業中とのこと。私達の学生時代に大きく異なると驚きました。

この春、大学教授の友人にこの事を話すと、その様な大学もあるが、最近の大学生の学力低下は深刻化し、また学力不足や学習意欲減退などからドロップアウトする学生が多く、大学生のための家庭教師があると言う。

その理由はいろいろあるが、その一つは1992年から導入された“ゆとり教育”の弊害であり、2002年からの高校新学習要領でさらに“ゆとり教育”が拡大し、その新要領で学んだ生徒が大学に入り始めるのが2006年、2007年になると生徒の減少で“大学全入”時代に入ると言うのです。大学は集めた学生に一定の学力をつけ就職の実績を上げねばならず、大学間の競争が激化する。そしてまた一部有名校のハードルは更に上がり学力差による大学の二極化が進むと言うのです。

学力低下は大学のみならず、小中高にも言われており、資源のない日本にとって、学力は国際競争力の源泉で教育の再生は喫緊かつ必至の課題であると思います。教育の向上は長いスパンが必要です。

只今総選挙中ですが、早くこの問題への取組みをのぞみます。

## スピーチ

### 和菓子あれこれ

風流堂社長 内藤 守 様



私達の業は日本の文化、伝統だと思っております。当平田地区は和菓子店は非常に多い所でございまして、調和と協調をもって皆さん繁栄なさって居ります。

和菓子の歴史は古いものでして唐果物（からくだもの）と言いまして柿でも干してくだものと言ったものです。

又一方水々しいものを水菓子（みずがし）と言って居りました。中国の宗（日本の鎌倉時代）に入ってきたもので点心（心にひを灯す）を言ってお茶と菓子を総称して言った様でございまして。

又、羊羹が入って来て、にたものをあつものと言って太閤秀吉時代は羊羹が全盛時代でございました。

16世紀になりますと南蛮菓子が伝来して来ましてコンペイトウ、カステラなるものが伝わってまいりました。

江戸時代になってまいりますと小豆文化の京菓子と米文化の江戸菓子に分かれる様になりました。江戸の菓子は餅屋で作っていた様です。京都は公家、茶道家、社寺に囲まれ風流な京菓子となっていた様でございまして。都からの下りものと言って大切なものとなってまいりました。

又私共は紐育ニューヨーで和菓子を揚げようと最近取り組んでおります。